

石狩川振興財団が札幌開発建設部から委託を受けて行った事業について紹介します。
札幌開発建設部では調査船「弁天丸」を活用して、「石狩川流域の水害や治水事業の歴史」、「流域の風土」、「地域の水文化」、「周辺の河川環境」などの学習活動を通じて、環境保全や防災に対する意識を高めていただくための支援活動を行っています。

【調査船等を活用した学習支援活動 第3回】

- ◇平成 29年 7月 5日 (水) 10:00~11:45
- ◇参加者 江別市立江別第一小学校 3年生
児童 38名 教諭 2名



【学習コース】 弁天丸江別コース (江別河川防災ステーション→新石狩大橋往復)

【学習行程】

時刻	1班	2班	3班
10:00~10:05	集合・挨拶・トイレ		
10:05~10:35	弁天丸乗船	江別についての学習	江別についての学習
10:35~10:40	移動 (5分)		
10:40~11:10	江別についての学習	江別についての学習	弁天丸乗船
11:10~11:15	移動 (5分)		
11:15~11:45	江別についての学習	弁天丸乗船	江別についての学習
11:45~11:50	集合・挨拶・トイレ		

【学習内容】

◇弁天丸

- 1.船上から石狩川の大きさを体感
- 2.川や鳥、植物などの自然を観察
(ショウドウツバメの巣観察)
- 3.王子製紙の取水口と水利用を学ぶ
- 4.カードを使って川の近郊にある施設探しとその役割を学習

◇江別河川防災ステーション

- 1.江別のまちと石狩川の歴史学習
- 2.生活や産業に欠かせない水
- 3.江別のまちが港で栄えた歴史 (舟運、王子製紙)、外輪船の仕組み

【参加者からのアンケート】

◇弁天丸で行った茨戸川や千歳川で、あなたが発見したものは何ですか

石狩川の長さは 268m で北海道で一番長い
やつめうなぎ漁の「どう」
川の色が変わるのを発見しました

◇体験学習に参加して、もっと知りたいと思ったことは何ですか

弁天丸はどうやって前に進んでいるんだろう
もっと遠くまで行ってみたい
捷水路についてもっと知りたい

◇茨戸川や千歳川に次に来たとき、やってみたいと思うことは何ですか
弁天丸のそうじゅうをしてみたい
やつめうなぎの漁をしてみたい
魚とふれあいたい

【実施状況写真】



江別河川防災ステーション前集合



川の深さはどのくらいかな



弁天丸はどうやって前にすすんでるんだろう



王子製紙工場が見えてきました



いつも通っている橋の下を通過



しっかりとメモを取りながら学びます